

**令和3年度NPO基盤強化支援事業にかかる報告書**  
**(令和3年度に集めた寄付金を使った令和4年度事業)**

- ・対象となる事業は、令和3年度NPO基盤強化支援事業募集申請書に記載された事業活動  
(令和4年4月1日～令和5年2月28日までに実施した事業)
- ・メールは、wada@mejiron.org あてご送付願います。

団体名	NPO 法人おおいたの水と生活を考える会
1. 事業の内容について記入してください。	
災害用ユニット2号機 試作	
<p>当会は限界集落の最低限のライフラインの確保を目的とした生活用水の提供を行っており、現在その知識を生かし、災害時における生活用水の確保供給のため災害用ユニット2号機を試作中です。災害用ユニットとは、水がある場所に設置し、濁った水を綺麗な大腸菌を取り除いた水に変えることができる装置です。災害場所への提供により一時的に生活用水の確保ができます。1号機の改善を目的とする小型版の2号機製作のため、実験を行いました。</p>	
改良点	
<ol style="list-style-type: none"><li>1. 緊急時の使用のため誰でも簡単に運搬・設置・使用ができる。</li><li>2. 多様な現場条件に対応でき、必要な生活用水が確保できる。</li><li>3. 装置一式は、安価なものとする。</li><li>4. 装置一式は、運搬手段として軽トラ1台に人力で積降・運搬できるサイズ・重量とする。</li><li>5. 主要な装置は、ろ過槽・揚水ポンプとし、その他は必要に応じ現場調達とする。(その他必要な物は、一般のホームワイド店等で普通に入手可能な物とし、取扱説明書に主な事例ごとに例示する。ソーラーパネルや蓄電池等はその必要性能・規格等を示す。)</li><li>6. ろ過槽は沈砂槽と緩速ろ過槽が一体となったユニットとする。</li></ol>	